



平成 23 年 3 月 17 日

各 位

会 社 名 ザ ・ パ ッ ク 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 尾 吉 計  
(コード番号 3950、東証 1，大証 1)  
問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長  
織 田 強  
(TEL. 0 6 - 6 9 7 2 - 1 2 2 1)

## 「第 59 期定時株主総会招集ご通知」記載事項の一部修正について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成 23 年 3 月 11 日付でご送付いたしました標記書類につきまして、一部修正すべき事項が生じたので、下記のとおり修正のご連絡をさせていただきます。

敬具

記

修正箇所および修正内容は、次のとおりであります。(修正箇所には下線を付しております。)

1. 9 ページ 事業報告
2. 会社の状況に関する事項 (3) 会社役員に関する事項 ②取締役および監査役の報酬等の額 (注) 4.および (注) 5.

(修正前)

4. 上記のほか、平成 22 年 3 月 30 日開催の第 58 期定時株主総会決議に基づき、取締役 1 名に対し役員退職慰労金 21 百万円を支払っております。なお、金額には、当事業年度および過年度の事業報告において開示した役員退職慰労引当金の繰入額を含んでおります。
5. 上記のほか、平成 22 年 3 月 30 日開催の第 58 期定時株主総会において承認可決された役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給決議に基づき、退職慰労金を各取締役および各監査役の退任時に支払う予定であります。その総額は、取締役 10 名に対して 200 百万円、監査役 4 名に対して 9 百万円 (うち社外監査役 2 名に対して 5 百万円) となる予定であります。なお、各金額には当事業年度および過年度の事業報告において開示した役員退職慰労金の繰入額を含んでおります。

(修正後)

4. 上記のほか、平成 22 年 3 月 30 日開催の第 58 期定時株主総会決議に基づき、取締役 1 名に対し役員退職慰労金 22 百万円を支払っております。なお、金額には、当事業年度および過年度の事業報告において開示した役員退職慰労引当金の繰入額を含んでおります。
5. 上記のほか、平成 22 年 3 月 30 日開催の第 58 期定時株主総会において承認可決された役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給決議に基づき、退職慰労金を各取締役および各監査役の退任時に支払う予定であります。その総額は、取締役 9 名に対して 178 百万円、監査役 4 名に対して 9 百万円 (うち社外監査役 2 名に対して 5 百万円) となる予定であります。なお、各金額には当事業年度および過年度の事業報告において開示した役員退職慰労金の繰入額を含んでおります。

2. 34 ページ 個別注記表

税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(修正前)

繰延税金資産	
貸倒引当金	41 百万円
賞与引当金	62 百万円
未払事業税	91 百万円
退職給付引当金	968 百万円
役員退職慰労引当金	84 百万円
減損損失	175 百万円
その他	194 百万円
繰延税金資産 小計	<u>1,618</u> 百万円
評価性引当額	△128 百万円
繰延税金資産 合計	<u>1,489</u> 百万円
繰延税金負債	
固定資産圧縮積立金	197 百万円
その他有価証券評価差額金	58 百万円
その他	1 百万円
繰延税金負債 合計	<u>257</u> 百万円
繰延税金資産の純額	<u>1,234</u> 百万円

(修正後)

繰延税金資産	
貸倒引当金	41 百万円
賞与引当金	62 百万円
未払事業税	91 百万円
退職給付引当金	968 百万円
(削除)	(削除)
減損損失	175 百万円
その他	281 百万円
繰延税金資産 小計	<u>1,620</u> 百万円
評価性引当額	△128 百万円
繰延税金資産 合計	<u>1,491</u> 百万円
繰延税金負債	
固定資産圧縮積立金	197 百万円
その他有価証券評価差額金	58 百万円
(削除)	(削除)
繰延税金負債 合計	<u>255</u> 百万円
繰延税金資産の純額	<u>1,236</u> 百万円

以上